

令和元年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況・活動状況報告書

## 事業名：未来につなぐカエデの森づくり(H27)

### 団体名：NPO 法人 秩父百年の森

#### 事業の目的・内容

秩父の森も、国立公園内など原生林の姿を残しつつも、半分近くはスギやヒノキを中心とする人工林単一な植生に作り替えられています。用材に適した樹齢に育ってきたそれらを間伐した後に、広葉樹の苗を植え、これまで育ててきたスギやヒノキの人工林も大切にしながら、少しずつ生物多様性をそなえた本来の豊かな混交林を取り戻す活動を、山で材を生産する人と、山から出た木材を利用する人たちがつながって一体となった取り組みです。

#### 今までの活動状況

2015年11月21日	第一回植樹	参加者 55名	196本植樹
2016年11月19日	第2回植樹	参加者 18名	146本植樹
2017年10月30日	第3回植樹	参加者 61名	112本植樹
2018年11月11日	第4回植樹	参加者 32名	52本植樹
2019年11月16日	第5回植樹、東京からの参加者や、大滝山林振興協議会スタッフ、NPO 秩父百年の森スタッフ総勢 45名で事前に運び込んだ、シカの食害に耐えられる3メートル以上の7~8年生苗のイタヤカエデやポット苗のイロハモミジやウリハダカエデなどの植樹を行いました。		



#### これからの活動・行事

- ・台風で破損した、獣害対策ネットの補修
- ・2020年11月 第6回植樹